



Consulado Geral do Japão
em Curitiba

平成30年度日本国政府外務省外務大臣表彰及び 在外公館長表彰授章式・祝賀会の実施

平成31年3月9日、平成30年度外務大臣表彰及び在外公館長表彰授章式・祝賀会がパラナ州マリンガ市内マリンガ文化体育協会において実施され、合計7名の方々が受章されました。長年にわたり日系人の地位向上及び日伯間の相互理解の促進、友好親善に寄与しその功績が認められたものです。

外務大臣表彰を受章された方々は4名です。

上野 政代氏（元日本語教師）

功績：上野氏は自宅で日本語の塾を始め、また加古川マリンガ外国語センターでも上級者生徒へ日本語を教えられ44年に亘り日本語普及に尽力されました。長年の功績に鑑み、パラナ州内の主要日本語教育団体から表彰されています。

ミチエ エリザ潮崎（潮崎美智恵エリザ）氏（聖フランシスコザビエル校校長）

功績：マリンガ市の教育分野において尽力し、特に日系人子弟の教育レベルの向上や日本からの出稼ぎ帰国者子弟の教育支援を行い、日伯の相互理解及び友好関係増進に貢献されました。

潮崎 明芳アフォンソ氏（マリンガ文化体育協会会長）

功績：マリンガ文化体育協会会長として、パラナ州内最大10万人の集客がある日伯文化祭などの実施による日本の伝統文化紹介のほか、野球をはじめとするスポーツの推奨や、運動会の実施を通じて日本とブラジルの相互理解及び友好親善の促進に貢献されています。

デンゾウ・コマゴメ（駒込 伝三）氏（加古川・マリンガ外国語センター校長）

功績：マリンガ文化体育協会での活動及び発展に大きく貢献してこられただけでなく、加古川マリンガ外国語センター校長、マリンガ地区日本語学校連合会会長として日本語教育の向上及び普及にも貢献されました。パラナ老人福祉和順会へも支援されています。



外務大臣表彰受章者（左からコマゴメ氏、潮崎夫妻、木村総領事及び上野氏）



Consulado Geral do Japão
em Curitiba

在外公館長表彰を受章された方々は3名です。

ジョルジ ウエダクボタ（久保田上田ジョルジ）氏（マリンガ文化体育協会顧問）

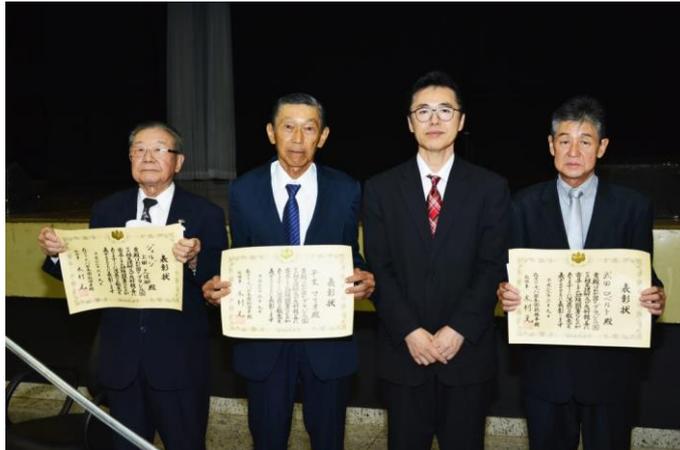
功績：マリンガ文化体育協会で日本語学校、歌謡部など文化部門で尽力され、初の二世会長として同協会の活動に尽力されました。ブラジル日本歌謡協会創業者メンバーの一人として歌謡部門の発展にも寄与されました。

ロベルト タケダ（武田 ロベルト）氏（元ロンドリーナ文化体育協会会長及び元パラナ日伯文化連合会会長）

功績：ロンドリーナ文化体育協会会長及びパラナ日伯文化連合会会長を務められ、ロンドリーナ市内及びパラナ州内における日伯間の相互理解の増進に貢献されました。

マリオ ヒラクリ（平栗 マリオ）氏（元アサイ連合会副会長）

功績：アサイ文化連合会で41年に亘り、また北パラナ運動連盟及びパラナ日伯文化連合会で23年に亘りスポーツ部門の活動を通じ日伯間の相互理解の増進に貢献されました。



在外公館長表彰受章者（左からクボタ氏、ヒラクリ氏、木村総領事及びタケダ氏）

表彰式では受章者の皆様の日伯両国の友好関係を示す功績が紹介されました。木村総領事は上野氏、潮崎ご夫妻、コマゴメ氏、クボタ氏、タケダ氏及びヒラクリ氏に対する永年にわたる貢献への謝意及び今後、益々日伯両国民の間における友好関係及び連携・交流の活発化への期待を表明しました。

本件照会先：在クリチバ日本国総領事館 阿部職員

電話：(41) 3322-4919 > 2 その他のご用件 メール：k-abe@c1.mofa.go.jp